

授業科目 地域理学療法評価学実習

【担当教員名】 牧田光代	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

<一般目標：G I O>

地域理学療法の担い手として、理学療法的視点のみならず、対象者の全体像を把握し、利用者のニーズを適切に理解する。

福祉用具（車椅子を含む）の機能を知り、さらに住宅改修の基本となる住宅の見方を学び、それらの組合せによる日常生活の改善を図る方法

<行動目標：S B O>

1. 利用者の物理的生活環境を評価できる。
2. ケアプランを立案できる。
3. 対象者の総合評価ができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	実際の家屋について障害者を想定して評価する。	1	個別作業
2	障害者の地域生活を想定して生活環境を評価する。	1	グループ作業
3	個別作業の発表と討議	1	発表と討論
4	グループワークの発表と討議	2	発表と討論
5	ケアアセスメント評価の実際	2	個別作業
6	ケアプラン：利用者を想定して立案	2	グループ作業
7	ケアマネジメント、プランのまとめ	2	発表と討論
8	利用者を想定して全体評価シミュレーション	3	グループ作業
9	利用者を想定して全体評価シミュレーション	3	グループ作業
10	利用者を想定して全体評価シミュレーション	3	グループ作業
11	利用者を想定して全体評価シミュレーション	3	グループ作業
12	利用者を想定して全体評価シミュレーション	3	グループ作業
13	利用者を想定した全体評価シミュレーションの発表と討議	3	発表と討論
14	利用者を想定した全体評価シミュレーションの発表と討議	3	発表と討論

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	標準理学療法学：地域理学療法学、牧田光代編	医学書院	2003年	4700円
参考書	訪問理学療法マニュアル	日本理学療法士協会	日本理学療法士協会	2002年 1500円
	ケアマネジメントマニュアル	日本理学療法士協会	日本理学療法士協会	2001年 1500円
	作業療法学4：老年期障害	松下起士	協同医書出版	2000年 2700円
その他の資料	プリント配布			

【評価方法】 討論会での発言内容、対象や対象者への 評価内容を総合して評価する。	【履修上の留意点】 地域理学療法評価学と運動して講義・作業が行われる。
--	--